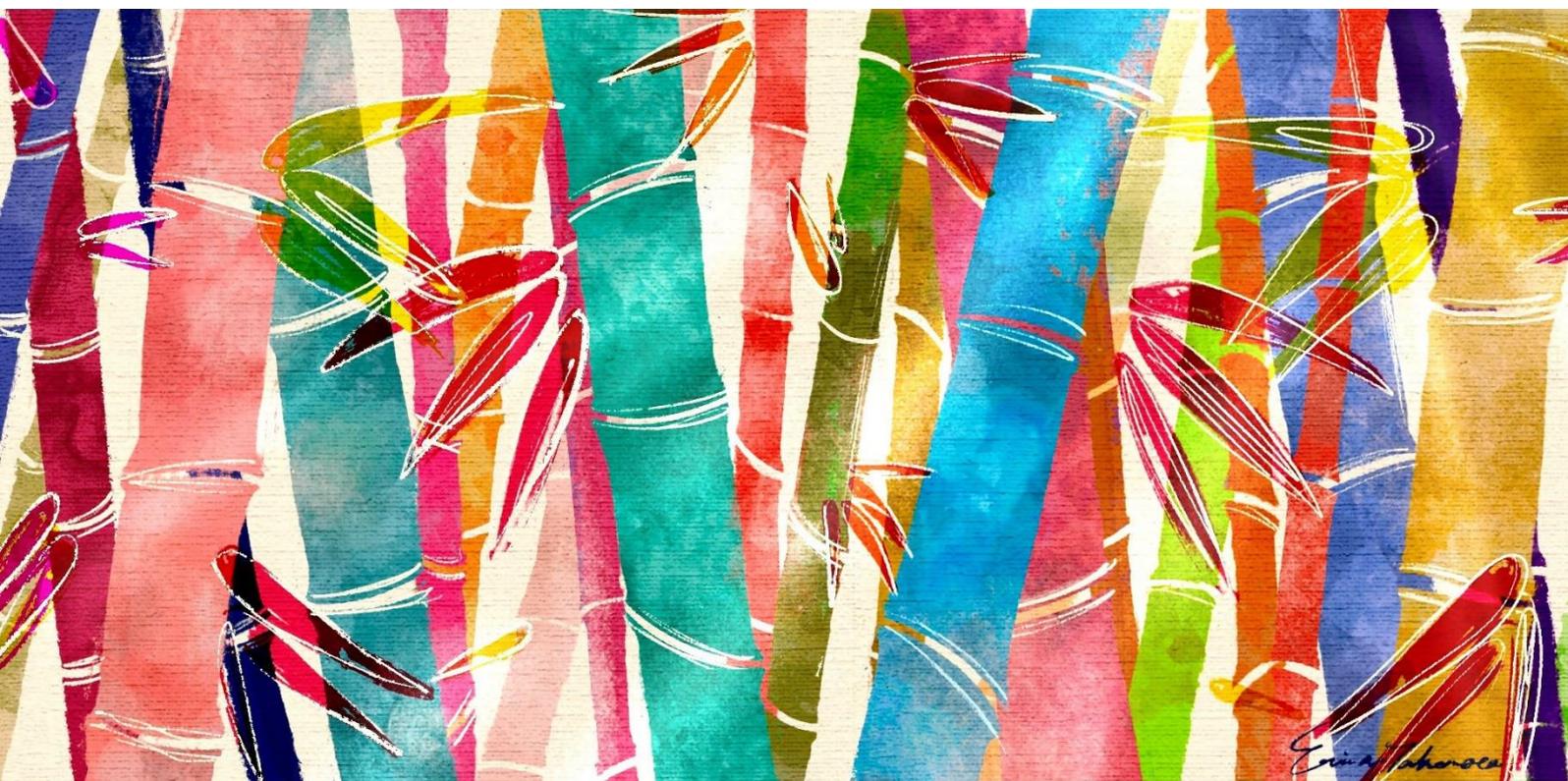


# 第3期 別府市教育大綱



令和7年3月 別府市

## 目 次

はじめに .....	1
大綱策定の趣旨 .....	2
大綱の位置づけと期間 .....	2
大綱の体系図 .....	3
基本理念 .....	4
めざす人間像 .....	4
基本方針 .....	5
〈基本方針1〉自分の可能性を信じ自分らしく学び続けるために	
〈基本方針2〉誰一人取り残さない公平な社会の実現に向けた学びのために	
〈基本方針3〉幸せや豊かさや満足感を感じる地域社会の実現のために	
9つの学びの姿 .....	6
〈学びの姿1〉子どもを主語にした「生きる力」を育む学び	
〈学びの姿2〉グローバル社会における充実した学び	
〈学びの姿3〉主体的に社会の形成に参画する学び	
〈学びの姿4〉教育ニーズの多様性に応じた学び	
〈学びの姿5〉他者を理解し尊重する社会の実現に向けた学び	
〈学びの姿6〉ICTの適切な活用による学びと交流	
〈学びの姿7〉持続的な地域コミュニティの形成のための学び	
〈学びの姿8〉自己実現と地域貢献による社会の創り手を育成するための学び	
〈学びの姿9〉基本方針推進のための基盤整備	

## はじめに

現代は、将来の予測が困難な時代であると言われていています。新型コロナウイルス感染症の影響や、ウクライナやパレスチナ等における戦争状態による国際情勢の不安定化、地震等の自然災害は、正に「予測困難な時代」を象徴する事態です。

特に、新型コロナウイルス感染症の影響としては、人的交流や体験活動の機会の減少等が挙げられますが、一方で、学校の「居場所」や「セーフティーネット」としての役割を再認識する契機ともなりました。

将来の「さらに予測困難な」社会を見据えた時、現時点で予測される学校・家庭・地域社会の課題や変化に対応して人材を育成するという視点と、予測できない未来に向けて自らが社会を創り出していくという視点の両方が必要となってきます。また、経済先進諸国においては、経済的な豊かさのみならず、精神的な豊かさや健康を含めた幸福や生きがいを示す「ウェルビーイング」の考え方も重視されてきています。

別府市でも、市のコンセプトである「すべては市民の幸せのため」という視点のもと、将来の学校・家庭・地域社会を見つめ、「ひと」を育て、「まち」を創っていかねばなりません。

このたびの「第3期別府市教育大綱」の策定にあたっては、国際観光文化都市としての「別府市らしさ」を念頭に、これからの別府市における「ひと」育てと「まち」づくりを中心とした「基本理念（大理念）」と「めざす人間像（中理念）」を位置づけました。そして、その実現に向けて「3つの基本方針」とそれぞれの方針から分かれた「9つの学びの姿」を提示しています。

本市は、第4次別府市総合計画で「地域を磨き、別府の誇りを創生する」ことを目指しています。第3期別府市教育大綱は、この計画とともに、地域社会の創り手を育成し、市民が幸せや豊かさを感じられる別府を創っていく取り組みを推進するものです。

すべての市民がお互いを理解・尊重し、多様性と包摂性ある社会を実現するために、市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年3月

別府市長 長野 恭 紘

## 大綱策定の趣旨

平成 26 年（2014 年）の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、「地方公共団体の長は、教育基本法第 17 条第 1 項に規定する基本的な方針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものとする。」（第 1 条の 3 第 1 項）とされました。

これを受け、別府市では、平成 28 年（2016 年）に第 1 期別府市教育大綱を策定しました。その第 1 期別府市教育大綱が令和 2 年度をもって期間が満了し、続いて令和 3 年（2021 年）に策定された第 2 期別府市教育大綱も、令和 6 年度をもって満了します。

そこで、来るべき未来の教育像を見据え、社会環境や生活様式の変化等も念頭に置き、改めて本市における教育の方向性示すため、第 3 期別府市教育大綱を策定します。

## 大綱の位置づけと期間

この第 3 期別府市教育大綱は、国の「第 4 期教育振興基本計画」を参酌し、市政運営の最も基本となる計画である「第 4 次別府市総合計画」と「第 3 期別府市総合戦略」との整合性を図り、今後の具体的な施策や取組を示していくことになっています。

また、この第 3 期別府市教育大綱の期間は、令和 7 年度から令和 10 年度までの 4 年間とします。

年度 計画	令和 2 2020	3 2021	4 2022	5 2023	6 2024	7 2025	8 2026	9 2027	10 2028
国 第 4 期 教育振興 基本計画				→					
第 4 次 別府市 総合計画	→								
第 3 期 別府市 総合戦略						→			
第 3 期 別府市 教育大綱						→			

# 大綱の体系図



## 基本理念(大理念)

別府市は、温泉の恵みで、共生社会の実現をめざす福祉施設や充実した療養・医療施設、国際色豊かな大学等の文教施設があります。そこに、国内外からの人々を受け入れて、癒しながら、多様な人々が交流しホスピタリティあふれる国際観光温泉文化都市として発展してきました。そして、令和6年4月1日には市制100周年を迎えました。

このまちが重ねてきた100年と、これからの100年を考えた時、かけがえのない財産は、「まちづくり」を支える「ひと」であり、「ひと育て」を具現化するまちであると思います。

別府市ならではの多様性や包摂性にあふれた人びとの中で、子どもも大人も、みんな自分らしさに自信を持って笑顔で暮らせる、そしてだれもが夢を持てる、夢をみんなで支え応援する、そんな別府市には、また新しい価値や魅力や満足感が生まれてくると思います。

未来を生きる子どもたちが夢を持てる、「支え合うまち」別府であるために、ここに「第3期別府市教育大綱」を定めます。

## めざす人間像(中理念)

基本理念を具現化するため、3つの「めざす人間像」を示します。

### めざす人間像1

自分らしく、竹のようにしなやかに、未来へ生きる人

### めざす人間像2

国籍や障がいの有無に関わらず、他者や多様性を理解・尊重し、互いに支え合う人

### めざす人間像3

“ふるさと”別府のよさを学び、守り、未来の別府の創り手となる人

## 基本方針

基本理念の実現と、めざす人間像に向かって、3つの「基本方針」を定めます。

### 基本方針 1

#### 自分の可能性を信じ 自分らしく学び続けるために

自分の可能性に気づき、最大限に生かしながら、別府に根ざす「竹」のようにしなやかに生き、学び続ける人材を育成します。

※「しなやか」とは「あらゆる社会的変化に、理性的に柔軟に対応すること」と捉えています。

### 基本方針 2

#### 誰一人取り残さない社会の実現に向けた学びのために

国籍や障がいの有無・年齢・性別に関係なく、全ての人が夢を持ち、みんなで支え応援する学びを、日常の教育活動に取り入れていきます。

### 基本方針 3

#### 幸せや豊かさや満足感を感じる地域社会の実現のために

全ての人が、別府のよさを学び、温もりに包まれ、幸せや豊かさや満足感を感じるための「よりどころ」となる地域の基盤形成を図っていきます。

## 9つの学びの姿（1・2・3）

3つの基本方針を受け、それぞれの基本方針から3つずつ、合計9つの「学びの姿」を示します。

### 基本方針1

## 自分の可能性を信じ 自分らしく学び続けるために

### 学びの姿1

子どもを主語にした「生きる力」を育む学び

子どもたちが、自ら考えたり友だちや他者と協働したりして課題を解決する学習や活動を通し、自分の可能性を最大限に生かしながら、「生きる力」を育む学びを創造していきます。

### 学びの姿2

グローバル社会における充実した学び

外国の言語や文化を、体験等を通し理解し、日本や別府への愛着や誇りを持ちつつ、グローバルな視野で、将来社会で活躍するための資質・能力を育てていきます。

### 学びの姿3

主体的に社会の形成に参画する学び

学校や社会における課題を解決する自治的な活動を通して、自分の未来を描きながら、社会を生き抜く力や主体的に社会の形成に参画する態度を育てていきます。

## 9つの学びの姿（4・5・6）

### 基本方針2

#### 誰一人取り残さない社会の実現に向けた学びのために

##### 学びの姿4

###### 教育ニーズの多様化に応じた学び

多様化・複雑化する一人ひとりがおかれた「状況」や「思い」に応じた学びの機会を確保するための教育環境を整えていきます。

##### 学びの姿5

###### 他者を理解し尊重する社会の実現に向けた学び

一人ひとりが他者を理解・尊重し、さらに人々が夢を持ち、みんなで支えていく包摂的な社会を創っていくための学びの機会を充実させるとともに、あらゆる差別の解消をめざした学びを推進していきます。

##### 学びの姿6

###### ICTの適切な活用による学びと交流

ICTを適切に活用して、一人ひとりの状況やニーズに応じた学びや交流の機会を充実させていきます。

## 9つの学びの姿（7・8・9）

### 基本方針3

#### 幸せや豊かさや満足感を感じる地域社会の実現のために

##### 学びの姿7

###### 持続的な地域コミュニティの形成のための学び

社会教育や別府学等による学びを通じて、別府や自分が住んでいる地域についての理解と地域内の「つながり」や「かかわり」を作り出す機会を充実させていきます。

##### 学びの姿8

###### 自己実現と地域貢献による社会の創り手を育成するための学び

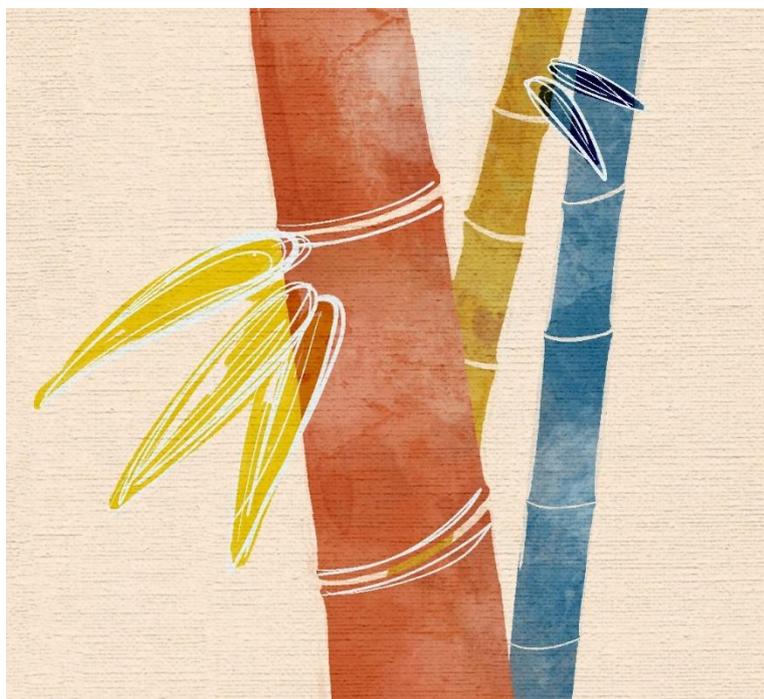
年齢を問わず学び続け、自己実現を図る学びを提供するとともに、地域社会への貢献の意欲を持ち、地域社会の創り手となる人材を育てていきます。

##### 学びの姿9

###### 基本方針推進のための基盤整備

「基本方針」「学びの姿」を推進し、本大綱の実効性を確保するために、支援・指導体制や安全安心で質の高い教育環境・施設を整備していきます。





## 表紙

既存の竹の色にとらわれず、様々な色で多様性を表し、竹の柄は温泉の湯けむりの模様をイメージしています。自分らしく、竹のようにしなやかに、未来へ生きる人へ願いを込めて。

## 第3期 別府市教育大綱